



病院NEWS

no. 390
2016
12/01



The Hospital News.Faculty of Medicine Kagawa University



香川大学 医学部附属病院 香川県木田郡三木町池戸1750-1 発行人/病院長 横見瀬 裕保

新血液浄化療法室稼働のお知らせ

血液浄化療法室 室長 祖父江 理

香川大学医学部附属病院では平成28年8月8日より新血液浄化療法室が稼働しています。

旧血液浄化療法室はベッドが5床しかなく、透析患者さんの受け入れに関して非常にご迷惑をおかけしておりました。新血液浄化療法室は10床にて稼働しており、緊急透析や透析患者さんの緊急手術などに際して、より地域の先生方からのお役に立てるようになっております。

当院血液浄化療法室では腎臓内科医師、ME機器管理センター所属の臨床工学技士、検査部・輸血部・血液浄化療法室・内視鏡診療部の看護師が協力して治療にあたっています。維持血液透析は受け入れていませんが、血液透析の新規導入、透析患者さんの他科合併症・手術による入院、腹膜透析と血液透析のハイブリッド療法などの治療に加えて、オンラインHDF、神経難病・膠原病に対する血漿交換、血液型不適合腎移植に対する二重膜ろ過血漿交換、炎症性腸疾患に対する白血球除去療法、難治性腹水に対する腹水濃縮/過再静注療法、骨髄移植の際の骨髄濃縮など、他科との連携を深めた先進治療も行っています。

新しくなった血液浄化療法室をどうぞよろしくお願いいたします。



薬剤部移転に伴うご案内

薬剤部 部長 芳地 一

香川大学医学部附属病院 薬剤部は、病院再開発事業により平成28年10月7日より西病棟1階(旧給食場跡地)へ移転いたしました。

地域の皆様方にはこれまでご支援をいただきましたことに、心からお礼を申し上げます。



新薬剤部におきましても、地域の医療ニーズを踏まえ、治療を必要とする方々が誰でも安心してお薬を服用することが出来る業務体制を充実するとともに、将来の良き薬の専門家を育成して、医療と教育の分野で地域に貢献したいと考えています。

今後とも引き続き、ご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

認知症高齢者数は全国で約500万人(高齢者の約16%)といわれていますが、平成37年には約700万人(高齢者の約20%)に増加すると予測されています。年齢を重ねるほど認知症になりやすくなりますので、高齢化社会の現在、認知症は誰もがなりうる病気です。認知症の原因となる疾患のうち、代表的な疾患は以下の4つです。

アルツハイマー病は認知症の約60%を占める最も頻度の高い認知症です。もの忘れが主症状で、徐々に進行していきます。10分前のことを覚えていない、同じことを何回も聞くなどの症状があります。病気であるという自覚を持ちにくく、もの忘れを取り繕う態度や、物を盗られたという妄想がしばしば見られます。

血管性認知症はアルツハイマー病に次いで多い認知症です。脳梗塞や脳出血などによって脳がダメージを受けて生じます。考えるスピードが遅くなる、意欲や注意力が低下するなどの症状が現れます。手足の麻痺や歩行障害、抑うつなどを伴うことがあります。

レビー小体型認知症は3番目に多い認知症です。近年一般にもよく知られるようになってきています。アルツハイマー病と違って初期にはあまり物忘れは見られません。幻が見える、時間帯よって症状に変動がある、手足の筋肉が硬くなって動きがぎこちなくなる、などの症状があります。その他にも様々な症状があり、自律神経障害(便秘、起立性低血圧)、抑うつ、レム睡眠行動障害、転倒、失神などを伴うことがあります。

前頭側頭型認知症は初老期(40~60歳)に多い認知症です。頻度は少なくアルツハイマー病の10分の1以下です。他人の迷惑を省みない行動、同じような動作の繰り返し、無関心、言語の障害などの症状が出現します。

認知症の多くは徐々に進行していき、進行を止めたり治したりすることはできません。現在の医学では、薬で進行を遅らせることしかできません。しかし甲状腺機能低下症、脳腫瘍、慢性硬膜下血腫、正常圧水頭症などによって認知症を来している場合は、治療により治る可能性があります。また治すことはできない認知症でも、早めに診断を受けることによって、本人や家族が変化に戸惑う期間を短くでき、その後の暮らしに備えるための準備をする時間を確保することができます。

近年、糖尿病、運動不足、中年期の高血圧・高コレステロール血症が認知症の危険因子になることがわかってきています。糖尿病になるとアルツハイマー病になるリスクが2倍になると言われていますので、糖尿病予防は認知症予防につながります。運動習慣のない人は、運動習慣のある人に比べて認知症になりやすいことがわかっています。認知症予防には歩く習慣を身につけることがよいようです。また、体と頭を同時に動かすコグニサイズという運動が国立長寿医療研究センターから提唱されており、同センターのホームページにパンフレットがあります。現代は昔ほど魚を食べなくなったため、オメガ3系の不飽和脂肪酸が不足していると言われています。オメガ3系にはイワシやサバ、サンマなどの青魚に多いドコサヘキサエン酸(DHA)やエイコサペンタエン酸(EPA)があります。DHAとEPAは動脈硬化を防ぐことにより、認知症の予防効果があると言われていますので、青魚を積極的にとることはお勧めです。健康的な食生活と適度な運動は認知症予防に効果があると言えますので、生活習慣をかえて認知症を予防していきましょう。その他にも社会参加と対人交流に認知症予防効果があると言われていますので、趣味や地域の活動に参加することも大切です。

危険因子	<ul style="list-style-type: none"> ・ 加齢 ・ 遺伝因子 ・ 高血圧 ・ 糖尿病 ・ 喫煙 ・ 頭部外傷 ・ 難聴 <p style="text-align: right;">等</p>
防御因子	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運動 ・ 食事因子 ・ 余暇活動 ・ 社会的参加 ・ 認知訓練 ・ 活発な精神活動 <p style="text-align: right;">等</p>



※第6回イキキさぬき健康塾(平成27年7月19日開催)の講演内容を要約したものです。

四国新聞社の記事転載について、ホームページでの公開には
許諾されていないため、転載記事を除きました。

四国新聞 2016年(平成28年)9月9日(金曜日)掲載(四国新聞に転載について許諾済み)

イキイキさぬき健康塾 -香川大学病院と最新医療-

「芸能人から学ぶ、のど(咽候頭)のがんへの対処法」

～声を失わないために必要なことは?～

平成28年**12月11日**(日) 11:00～12:00

丸亀町レッツホール 高松市丸亀町1番地1 高松丸亀町寺番街東館4階

講師:耳鼻咽喉科・頭頸部外科 森 照茂 助教

参加費無料、事前申込不要 問合せ先:総務課 電話:087-891-2008(平日9時～17時)

※次回以降の開催予定(会場:レッツホール・高松丸亀町商店街 11:00～12:00)

- ・平成29年1月22日(日) 正しく知ろう 乳がん 乳がんってどんな病気? 看護部 山下 加奈子
- ・平成29年2月5日(日) 股関節疾患に対する治療 -最近の話題- 整形外科 岩田 憲 講師
- ・平成29年3月5日(日) がん治療の夜明け -新しいくすりの導入- 腫瘍内科 辻 晃仁 教授

医療支援室

平成28年9月2日(金)に香川県庁11階にて、厚生労働省の肝炎対策大使を務めるサッカー元日本代表の岩本輝雄氏が香川県浜田知事を表敬訪問され、肝炎ウイルス検査の必要性、早期発見、早期治療を訴えました。

表敬訪問には、肝疾患診療拠点病院である香川大学医学部附属病院 消化器内科 正木勉教務も同席されました。正木教授は、後日開催する肝臓病市民公開講座について、高松市の中心地ではなく郊外の三木町で開催することによって地域の方々が参加しやすくなれば幸いだと説明されました。さらに、院内で開催している肝臓病教室について、患者さんご本人だけでなくご家族も病気についての知識を得ることができると紹介されました。

肝疾患診療連携拠点病院とは

肝疾患診療連携拠点病院とは、以下にあげる活動等を行っています。

1. 肝疾患に係る一般的な医療情報の提供
2. 都道府県内の医療機関等に関する情報の収集や紹介
3. 医療従事者や地域住民を対象とした研修会・講演会の開催や肝疾患に関する相談支援
4. 疾患に関する専門医療機関と協議の場の設定

※香川県においては、香川県知事の指定により、香川県立中央病院および香川大学医学部附属病院が「肝疾患診療連携拠点病院」に選定されました。



中央:岩本氏と浜田県知事、左端:正木教授



右:岩本氏、左:正木教授

臨床研究に関するご案内

医学部倫理委員会委員長
医薬品等臨床研究審査委員会委員長

香川大学医学部附属病院では、診療に伴って取得した患者さんの貴重な個人情報を含む記録や尿・血液等の検査試料、生検組織(内視鏡検査で検査のために採取した組織等)又は摘出組織等の試料が発生します。

それら記録試料等を本院は、医療機関としてだけでなく、教育研究機関として所定の目的に利用させていただきたいと思っておりますので、患者さんのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

前向き研究(研究を立案、開始してから新たに生じる事象について調査する研究)に患者さんの情報を利用する場合は、書面により患者さんの同意をいただくことといたします。後向き研究(過去の事象について調査する研究)の場合は下記URLに示しております。

利用目的の中に同意しがたいものがある場合は、1階外来ロビー内個人情報相談窓口または各診療科までお申し出ください。特段のお申し出がない場合は、上記の利用目的のために患者さんの個人情報を利用することに対して同意が得られたものとさせていただきます。

●臨床研究に関するご案内URL <http://www.med.kagawa-u.ac.jp/hosp/about/rinsyo/>

イベントカレンダー H28.12~H29.1月 予定表

月日	時間	場所	名称及び内容	担当	連絡先
12/8 12/22 木	14:00~15:30	臨床栄養部 研修室	糖尿病教室	臨床栄養部	(087)891-2066
12/11 日	11:00~12:00	丸亀町レッツホール高松市丸亀町1番地1 高松丸亀町番街東館4階	イキイキさぬき健康塾-香川大学病院と最新治療- 「芸能人から学ぶ、のど(咽喉頭)のがんへの対処法 ~声を失わないために必要なことは?~」	総務課	(087)891-2008
H29 1/12 1/26 木	14:00~15:30	臨床栄養部 研修室	糖尿病教室	臨床栄養部	(087)891-2066
1/19 木	14:00~16:00	病院2階 カンファレンス室	がん患者サロン	がん相談支援センター	(087)891-2473
1/22 日	11:00~12:00	丸亀町レッツホール高松市丸亀町1番地1 高松丸亀町番街東館4階	イキイキさぬき健康塾-香川大学病院と最新治療- 「正しく知ろう 乳がん 乳がんってどんな病気?」	総務課	(087)891-2008

看護職員募集
中途採用者随時募集
助産師・看護師免許を有し、夜勤が可能な方
お問い合わせ先 087-891-2320(看護管理室)

編集委員会 (50音順)
荒井(検査)、石井(外来)、小野(総務)、
笹川(放射線)、白神(麻酔)、田川(管理)、
田中(看護)、中妻(看護)、芳地(薬剤)、
村上(病棟)、横井(情報)、横山(経営)、
吉野(医事)
〔委員長 横見瀬病院長〕